

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 ・ 8 年度城原川河道計画検討外業務		
業 務 概 要	1. 計画準備	1 式	7. 堤防断面の評価検討
	2. 資料収集整理	1 式	8. 整備手順の検討
業 務 概 要	3. 現地踏査	1 式	9. 城原川における治水対策案の概略検討
	4. 現況流下能力等の把握	1 式	10. 城原川における治水対策案の詳細検討
業 務 概 要	5. 堰改築等による影響検討	1 式	11. 報告書作成
	6. 河道掘削断面の検討	1 式	
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 古賀 満 佐賀県佐賀市兵庫南 2 丁目 1 番 3 4 号		
契 約 年 月 日	令和 7 年 1 2 月 3 日		
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント		
契 約 業 者 の 住 所	東京都豊島区北大塚 1 - 1 5 - 6		
契 約 金 額	3 2 , 9 7 8 , 0 0 0 円 (税込み)		
予 定 価 格	3 2 , 9 7 8 , 0 0 0 円 (税込み)		
随意契約によることとした理由	別紙のとおり		
業 務 場 所	佐賀県佐賀市		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 1 2 月 4 日		
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 1 0 月 3 0 日		
備 考			

契約理由書

1. 業務件名 令和7・8年度城原川河道計画検討外業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住 所: 福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名: 株式会社東京建設コンサルタント 九州支社
電 話: 092-432-8000
4. 契約適用法令: 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、城原川流域の特性を踏まえた河道計画の検討を行うとともに、気候変動による外力の増大を踏まえた城原川の治水対策案について、様々な方策から最適案の検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|-----------------------|-----|
| 1. 計画準備 | 1 式 |
| 2. 資料収集整理 | 1 式 |
| 3. 現地踏査 | 1 式 |
| 4. 現況流下能力等の把握 | 1 式 |
| 5. 堰改築等による影響検討 | 1 式 |
| 6. 河道掘削断面の検討 | 1 式 |
| 7. 堤防断面の評価検討 | 1 式 |
| 8. 整備手順の検討 | 1 式 |
| 9. 城原川における治水対策案の概略検討 | 1 式 |
| 10. 城原川における治水対策案の詳細検討 | 1 式 |
| 11. 報告書作成 | 1 式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「城原川流域の特性を踏まえた河道計画検討にあたっての留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「城原川流域の特性を踏まえた河道計画検討にあたっての留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 流域治水課長